

総務部

(単位：円)

総務人権推進課		一般会計						
		款		項		目		決算書頁
		02	総務費	01	総務管理費	01	総務管理費	50～51
政策 4	活力にあふれるまち		事業名	平和意識啓発事業				
予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率	繰越除く執行率			
2,000	2,000	0	0	100.0 %	—			
1 事業目的	平和意識の向上を図る。							
2 事業内容	<p>広島市平和記念式典への児童の派遣 原爆死没者に対し哀悼の意を表するとともに、改めて戦争の悲惨さと平和の尊さを深く認識し、未来に向かって平和な社会の尊さを市民に伝承する。</p> <p>(1) 内容 広島市において開催される平和記念式典（広島市原爆死没者慰霊式及び平和祈念式）に市内小学校の児童（6年生8人）を市民の代表として派遣するとともに、式典参加児童による参加報告会を開催する。令和2年度については、新型コロナウイルス感染症の影響により中止した。</p> <p>(2) 事業内容展示 「平和を考える in 広島」 平成24年度から取り組んでいる本事業の内容を紹介し、令和元年度参加報告の内容を展示した。 令和2年8月5日から8月17日まで (市役所ロビー)</p>							
3 成果	<p>・新型コロナウイルス感染症の影響により、広島市平和記念式典への派遣を中止したが、事業内容を展示することで、広く市民の平和に対する意識啓発ができた。</p>							

(単位：円)

総務人権推進課		一般会計						
		款		項		目		決算書頁
		02	総務費	01	総務管理費	01	総務管理費	50～51
政策 4	活力にあふれるまち	事業名		人権啓発推進事業				
予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率	繰越除く執行率			
728,000	647,566	0	80,434	89.0 %	—			
1 事業目的	人権意識の高揚を図る。							
2 事業内容	<p>(1) 人権相談の実施 多様化・複雑化する人権問題に迅速かつ総合的に対応するため、人権相談を実施した。 ア 実施回数 1回 イ 委託先 鶴ヶ島市人権擁護委員協議会 ウ 相談件数 0件</p> <p>(2) 各種啓発事業の実施 人権に関する理解と認識を深めるためには、正しい情報の提供と意識の啓発が必要ため、主に次の事業を実施した。</p> <p>ア 人権啓発に関するパネル展示 (ア) 展示期間 令和3年3月18日から29日まで (イ) 会場 市役所ロビー (ウ) 展示内容 子ども、高齢者、同和問題、性的指向などの人権に対する啓発パネルを展示</p> <p>イ 人権の花運動 (ア) 実施時期 令和2年11月25日 (イ) 実施内容 市内各小学校に花の苗木を配付し、植付けから育成までの過程を体験してもらうことによって子どもたちに、思いやりの心を育てもらう。 (ウ) 配付数 2,176鉢</p>							
3 成果	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の影響により、法務局から人権相談を中止するよう依頼があったため、1回しか開催しなかった。 ・新型コロナウイルス感染症の影響により、人権問題講演会を中止した。 ・地道で継続的な活動により、市民の人権意識の高揚につながっている。 ・人権の花運動について、各小学校にアンケートを行ったところ、人権問題についての関心や理解が深まったという回答があった。 							

(単位：円)

人事課		一般会計						
		款		項		目		決算書頁
		02	総務費	01	総務管理費	02	人事管理費	52～53
政策 7	経営的視点に立った市政運営	事業名		職員研修事業				
予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率	繰越除く執行率			
1,970,000	1,017,097	0	952,903	51.6 %	—			
1 事業目的	鶴ヶ島市人材育成基本方針に基づき、職員の資質及び能力の向上を図るとともに、効果的な人材育成を行う。							
2 事業内容	<p>(1) 自主研修</p> <p>ア 階層別研修 (修了者 延べ285人) 新規採用職員から管理職まで、各階層別に研修を実施した。 また、令和2年度は働き方改革の一環として、管理職を対象とした「行政改革研修」や、主査級職員以下を対象とした「行政課題研修」を実施した。</p> <p>イ 特別研修 (修了者 延べ256人) メンタルヘルス研修やハラスメント防止研修など、全職員(会計年度任用職員を含む)に向けて外部講師を招いた研修を実施した。</p> <p>(2) 派遣研修</p> <p>ア 西部五市町共同研修会 (修了者 延べ14人) 坂戸市、鶴ヶ島市、日高市、毛呂山町及び越生町の五市町が、人材の育成と事務の効率化に資することを目的に共同実施する研修会に職員を派遣した。</p> <p>イ 彩の国さいたま人づくり広域連合 (修了者 延べ58人) 各階層にあった研修や、各課の課題解決に向けた研修など職員としての資質や職務遂行能力の向上を目的とした内容の研修会に職員を派遣した。</p> <p>ウ 日本経営協会(NOMA) (修了者 延べ5人) 高度な専門知識や幅広い能力の養成及び他自治体職員との情報交換・人脈づくりのための研修会に職員を派遣した。</p>							
3 成果	<ul style="list-style-type: none"> ・新規採用職員には、基礎・基本を身に付ける機会となった。 ・階層別研修等では、それぞれの立場で知識・スキルの向上が図られる機会となった。 							

(単位：円)

市民課		一般会計						
		款		項		目		決算書頁
		02	総務費	03	戸籍住民基本台帳費	01	戸籍住民基本台帳費	72～73
政策 7	経営的視点に立った市政運営	事業名		戸籍・住民基本台帳管理運営事業				
予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率	繰越除く執行率			
81,104,000	67,854,740	118,000	13,131,260	83.7%	83.8%			
1 事業目的	戸籍・住民基本台帳等に記載された方の身分関係・居住関係の公証、その他住民に関する記録を管理する。							
2 事業内容	<p>(1) 戸籍事務 ア 戸籍事務（出生、死亡、婚姻、離婚等）の取扱件数 2,790件 イ 本籍数（令和3年3月31日現在） 20,745戸籍</p> <p>(2) 住民基本台帳事務 ア 住民基本台帳事務（転出入、出生、死亡等）の取扱件数 10,051件 イ 人口及び世帯数（令和3年3月31日現在） 人口：69,969人（うち外国人1,573人を含む） 世帯：32,159世帯（うち外国人・混合世帯1,236世帯を含む）</p> <p>(3) 印鑑登録事務 ア 印鑑登録・廃止取扱件数（出張所分を含む） 4,940件 イ 印鑑登録者数（令和3年3月31日現在） 42,761人</p> <p>(4) 証明書交付 ア 戸籍の全部・個人事項証明等の交付件数（出張所分を含む） 14,818件 イ 住民票の写し、印鑑証明書等の交付件数（出張所、市民センター分を含む。） 58,189件</p> <p>(5) マイナンバーカード交付 ア 交付枚数 7,913枚 イ 累計交付枚数（令和3年3月31日現在） 18,368枚</p> <p>(6) 令和3年3月1日からコンビニ交付を開始した。</p>							
3 成果	<ul style="list-style-type: none"> ・戸籍・住民基本台帳等の住民に関する記録を適正に管理した。 ・マイナンバーカードの申請支援等により交付枚数が増加した。 ・マイナンバーカードを使用したコンビニ交付を3月から実施したことにより、マイナンバーカードの利活用が図られた。 							

(単位：円)

市民課		一般会計						
		款		項		目		決算書頁
		02	総務費	03	戸籍住民基本台帳費	01	戸籍住民基本台帳費	72～73
政策 7	経営的視点に立った市政運営	事業名		住民異動等窓口業務委託事業				
予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率	繰越除く執行率			
12,078,000	12,078,000	0	0	100.0 %	—			
1 事業目的	行政サービスの維持・向上及び市の業務効率化を図るため、住民異動及び証明発行等の窓口業務委託を実施する。							
2 事業内容	<p>令和2年12月1日から住民異動等窓口業務の外部委託を実施した。</p> <p>業務委託取扱件数（12月～3月）</p> <p>(1) 市民課</p> <p>ア 住民異動届出の受付・入力に関する業務 3,156件</p> <p>イ 印鑑登録の受付・入力・交付に関する業務 830件</p> <p>ウ 戸籍届出に係る入力に関する業務 1,376件</p> <p>エ 住民票の写し、印鑑登録証明書、戸籍等証明の受付・作成・交付に関する業務 18,097件</p> <p>オ 自動車臨時運行許可申請の受付・貸出しに関する業務 179件</p> <p>(2) 税務課</p> <p>税証明書の申請受付・作成・交付に関する業務 2,898件</p> <p>(3) 収納課</p> <p>納税証明書の申請受付・作成・交付に関する業務 937件</p> <p>(4) 3課共通業務（郵送申請）</p> <p>郵送申請に係る各種証明書の作成・発送に関する業務 3,910件</p>							
3 成果	<p>・民間のノウハウを活かした「窓口支援システム」を導入し、市民サービスの向上を図った。</p> <p>・窓口混雑時期には従事者の増員を図り、ロビーに案内係を配置した。それにより、スムーズな窓口業務を実施することができた。</p>							

(単位：円)

若葉駅前出張所		一般会計						
		款		項		目		決算書頁
		02	総務費	03	戸籍住民基本台帳費	02	若葉駅前出張所費	72～73
政策 7	経営的視点に立った市政運営		事業名	若葉駅前出張所運営事業				
予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率	繰越除く執行率			
19,897,000	18,483,724	0	1,413,276	92.9 %	—			
1 事業目的	市民の利便性を向上させるため、若葉駅前出張所において、住民票及び旅券の申請・交付業務を含めた各種行政サービスの提供を行う。							
2 事業内容	<p>(1) 旅券申請・交付</p> <p>ア 申請件数（紛失届を除く。） 215件</p> <p>イ 交付件数 244件</p> <p>(2) 印鑑登録事務</p> <p>ア 印鑑登録取扱件数 197件</p> <p>(3) 証明書交付</p> <p>ア 戸籍の全部・個人事項証明等の交付件数 973件</p> <p>イ 住民票の写し、印鑑証明書等の交付件数 8,502件</p> <p>ウ 個人住民税証明の交付件数 1,291件</p> <p>(4) 各種申請書等受付</p> <p>ア こども、重度心身障害者等の医療費助成金申請書などの受付件数 1,775件</p> <p>(5) マイナンバーカード交付・申請支援</p> <p>ア マイナンバーカードの交付 451件</p> <p>イ マイナンバーカードの申請支援 125件</p>							
3 成果	・令和2年11月からマイナンバーカードの交付、申請支援を開始したことにより、市民の利便性の向上が図られた。							